



新しい1年を迎えるにあたり



会長 宮崎 豊彦

年頭にあたり謹んで御祝詞を申し上げます。

会員園の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと存じます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が昨年5月から5類へ移行となり、少しずつではありますが、我々の生活も通常に戻りつつあります。しかし、完全に感染のリスクが除かれたわけではなく、会員園の皆様におかれましては、試行錯誤を続ける日々が続いていることと思います。

当協会の活動についても、徐々にではありますが、従来 of 活動に戻りつつあります。協会の理事会や各部会も、リモートを併用しつつ、対面での開催の数も増えてきました。

「TOKYO保育園フェア」は、7月8日にホテルエミシア東京立川、9月2日～3日に浅草ビューホテルで開催しました。また、養成校との交流会も、6月1日と11月30日に実地で2回開催しました。

第6回となったTOKYO保育フォトコンテストは、会員園133ヵ園から569作品に及ぶ応募をいただき、Web上で各賞を選考しました。また今回も前回に引き続き、会員園の皆様による投票を取り入れ、選考の基準と致しました。受賞作品は、11月17日～18日に「東京教育専門学校」の校舎をお借りして展示させていただき、合わせて表彰式を開催し、受賞園の皆様を表彰させていただきました。回数を重ねる毎に応募される作品の素晴らしさはどんどん増していくように見受けられ、応募作品の中の子ども達や保育に携わる職員の方々の笑顔、いきいきとした表情が、我々に多くの元気と勇気を与えてくれる保育フォト展になったと思います。引き続き社会に認可保育園の素晴らしさを伝えていくために継続していく予定ですので、今年もさらにも多くのご応募の程宜しくお願い致します。

また、今年については、「東京しごと財団」から「業界別人材確保オーダーメイド型支援事業」を受託し、上記のような当協会の活動も、支援を受けて拡大した活動展開をする予定です。この事業が、会員園の皆様のお役に立てるよう、協会としても全力で取り組んでいく所存ですので、ご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。

今年は、全国私立保育連盟の青年会議全国大会の担当を、東京都民間保育園協会の青年委員会が行う事になりました。日程は、9月5日～6日の予定で、企画、運営等の話し合いが行われております。大会が成功するように、会員園の皆様にご協力いただく事もあるかと思っておりますので、その節は宜しくお願い申し上げます。

2024年は東京都民間保育園協会が一般社団法人に移行して10周年を迎えます。これからも、1,211ヵ園の会員園の皆様と協力しながら、日本の将来を支えるすべての子どもたちが、様々な体験を通し健やかに成長していける社会の構築を目指して、活動してまいりたいと存じますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。